

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【公開番号】特開 2000-244754 (P2000-244754A)

【公開日】平成 12 年 9 月 8 日 (2000.9.8)

【出願番号】特願 平 11-42490

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/46

H 0 4 N 1/00

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 21 日 (2004.4.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カラスキャナと、C P U とが搭載されているファクシミリ装置であって、  
電話回線を介して、カラー画像データを送信するモデムと；  
電話回線と上記モデムとを介して受信したカラー画像データを格納するメモリと；  
上記カラスキャナから入力したカラー画像データを処理するとともに、上記電話回線と  
上記モデムとを介して受信し上記メモリに格納されているカラー画像データを処理する画  
像処理部と；  
上記画像処理部で処理されたデータに基づいてプリントアウトするカラープリンタと；  
上記画像処理部へ入力するカラー画像データとして、上記カラスキャナからのカラー画  
像データ、または、上記 C P U からのカラー画像データを選択する選択手段と；  
を有することを特徴とするカラー画像通信の可能なファクシミリ装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、  
上記画像処理部は、  
変換テーブルとマトリクス演算部とを有する部分であり、  
上記カラスキャナから得られたカラー画像データを、上記画像処理部が処理し、プリン  
トアウトする第 1 の場合、  
上記カラスキャナから得られたカラー画像データを、上記画像処理部が処理し、上記メ  
モリに格納する第 2 の場合、  
上記 C P U から得られたカラー画像データを、上記画像処理部が処理し、プリントアウト  
する第 3 の場合、  
のそれぞれの場合において、上記変換テーブルと上記マトリクス演算部とのパラメータを  
変更する部分であることを特徴とするカラー画像通信の可能なファクシミリ装置。

【請求項 3】

請求項 2 において、  
上記第 2 の場合に、上記カラスキャナから入力されたカラー画像データを、所定の一定  
の標準的な色空間に変換するように、上記変換テーブルと上記マトリクス演算部のパラメ

ータとを設定することを特徴とするカラー画像通信の可能なファクシミリ装置。

【請求項 4】

請求項 2 において、

上記第 3 の場合に、上記 CPU から入力されたカラー画像データを、所定の一定の標準的な色空間から上記カラープリンタが表現できる色再現空間へ変換するように、上記変換テーブルと上記マトリクス演算部のパラメータとを設定することを特徴とするカラー画像通信の可能なファクシミリ装置。